## 成果指標設定調書

【成果指標の設	定】	成果指標設定年度 令和 2 年度				
市町村名	草加市					
提案事業名	未来につなげる「草加の輪」プロジェクト					
事業期間	令和2年度 ~	令和2 年度				
事業の必要性、目的	東京2020大会を通して国籍、人種、性別、宗教、言葉やポーツによる友情、団結力、公平性を学ぶ機会となり、将まピックの取組を、市一丸となって行っていく。また、本市では、昨年4月にコロンビア共和国をホストだにおいて市全体で選手団を応援するため、ホストタウンにいく。事業としては、東京2020大会の開催延期のため、オリント来年の開催に向けて、市内の児童生徒や、一人でも多くのアウンについて知ってもらい、東京2020大会の感動を市全体とを目的とする。	来にわたり語り継がれるようなオリンピック・パラリタウンとして登録しており、来年のパラリンピック大ついて更に市民への周知を図り、当国との交流を行っ ピック・パラリンピック教育を主として実施していく 市民にオリンピック・パラリンピックの意義やホスト				
成果指標	(成果を検証する指標) コロンビア共和国を身近に感じるようになった市民の割合  (成果検証の具体的な方法) オリンピック・パラリンピック教育時や出前講座、イベント時に、アンケートを実施し、回答をもって検討する。  (上記の指標を設定した理由) 本市がコロンビア共和国のホストタウンであることを市民に周知し、パラリンピック大会の事前にキャンプを行う当国パラ水泳選手団を市全体で応援するため。 (成果の目標値) 現状値 (令和2年4月現在)  (施設建設等の場合)  年間利用者数(目標)(人)  (成果の日標値) (帝和3年3時点)  (施設建設等の場合)  年間利用者数(目標)(人)  (本記述表する。					

## 【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	構成事業名          概要・成果指標との関連性			事業費(千円)
① 文化·教育事業	ハード ソフト 間接補	市内全小中学校や公共施設、市内イベント、市役所出前講座等において、オリンピック・パラリンピック学習教材を配布し、オリンピック・パラリンピックの意義を理解してもらい、ホストタウンであるコロンビア 共和国を身近に感じてもらう。		2, 200
合計		2, 200		

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための	目標達成に向け、オリンピック・パラリンピック学習教材を、市内小中学校や公共施設、市内イベント、市
具体的な方策	役所出前講座等において広く市民に配布し、ホストタウンの取組み等について説明する。
成果指標の達成見込み	イベントや市役所出前講座等、職員が出向いて市民に配布・講義の実施をすることで、目標値の達成を目指す。